

京丹後市商工会だより

Kyotango City Society of Commerce & Industry



京丹後市商工会 〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1
●TEL.0772-62-0342 ●FAX.0772-62-3553
●URL:http://kyotango.kyoto-fsci.or.jp

●網野支所/TEL:72-1863 ●大宮支所/TEL:68-0038
●丹後支所/TEL:75-2222 ●久美浜支所/TEL:82-0155
●弥栄支所/TEL:65-3137(火・金のみ)



11
月号
Vol.132

第10回 京丹後商工祭

京丹後市内全域の産業振興を図ると共に会員事業所の交流と販路拡大を支援することを目的に、10月27日①・28日②の2日間「丹後王国のみやこ」において「第10回京丹後商工祭」を開催しました。初日の開会式は雨に見舞われたものの、その後は冷たい風が時たま吹いた程度で、翌日は秋晴れの快晴となり、芝生広場ステージでは「夢よさこい」や「快盗戦隊ルパンレンジャーVS警察戦隊パトレンジャーショー」などの催しが繰り広げられました。野外テントでは、多くの親子連れ等の来場者でにぎわい、出店業者による販売・PRを行っていただきました。各部会からは「野点・染色体験」、「丹後銘酒の試飲」、「親子木工教室」、「焼きガニの振る舞い」、「特製弁当販売」、「鹿肉入りしぐれ井のふるまい」などを通して部会活動のPRを行いました。今年で4年目となりましたスイーツフェスティバルでは、市内の9事業所に出店協力をいただき、試食などを通して多くの方にスイーツのPRを図ることができました。

来年度の商工祭も今回にまして盛大に開催するよう計画していきますので、多くの方のご来場をお願いいたします。また、2日目に来場された皆様には、予想以上の来場者数となり、駐車やご案内等でご迷惑をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。



開会式



会員ラッキーナンバー抽選会



よさこいゲスト 和



焼きガニの振る舞い



峰高ロボット操作体験



親子木工教室



染色体験



地酒試飲紹介



ダンボールアート



スイーツフェスティバル



蟹めし・松茸めし販売



鹿肉入りしぐれ井のふるまい



模擬店



芝生広場



ビンゴ大会

部会報告 機械金属部会

視察研修事業を実施しました

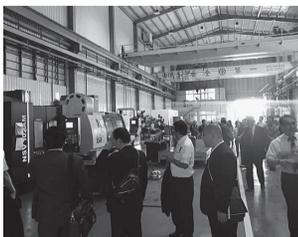
○財団法人金属工業研究発展中心
1963年10月台湾政府と連合特別基金及び国際労働機関による「金属工業発展計画」が締結され、高雄市に財団法人金属工業研究発展中心が創立されました。金属及び関連工業が必要となる生産・管理技術の研究発展と普及に従事しており、台湾の金属及び関連工業のレベルアップ及び世界市場における競争力の強化を目指されています。



11月4日①～7日④の日程で、当部会と与謝野町商工会工業部会との共同事業で総勢23名の参加者により海外視察研修事業を実施し、台湾にある財団法人金属工業研究発展中心様と君牧塑膠科技股份有限公司に訪問させて頂き説明及び見学、交流をさせて頂きました。

○君牧塑膠科技股份有限公司

社名の「君牧」とは古代の文にある「神君牧民」という言葉から取られました。現代の言葉では「皆で共に経営する」という意味があります。顧客、従業員、グループの統合を基礎として、共に努力したグループが共存共栄することを企業文化とし、各産業の需要に応じた国際競争力をもつ革新的な金属に代わる各種プラスチック製品を製造されています。



地理的にも日本と近く、アジアでも特に親日度が高く、また日本語も堪能な人材が多く、市場概況、ネットワーク知識、リスク管理、今後の展望等について最新情報を得ることができました。ものづくりを取り巻く環境が目まぐるしく変化する今日において、ものづくり企業の経営者としての事業戦略を今一度見つめ直し、先を見据えた中長期的な経営計画策定の一助となる事業となりました。

部会報告 商業部会

視察研修事業を実施しました

10月22日⑧、愛知県・蒲郡市の「竹島水族館」と「ラグーナテンボス(フェスティバルマーケット)」へ部会員18名で視察に行きました。

竹島水族館の小林館長より、「特化したものが無いから出来ないのではなく、今あるものを利用できないか?」を考え、有効活用することで、顧客獲得に繋がる」といった内容でご講演を頂きました。各商店の販売促進で顧客獲得へ繋げていくヒントを学ぶことができました。ラグーナテンボスでは商業施設を見学でき、また部会員の交流を深め、日帰り視察を無事終えることができました。



創業塾2018開催しました

創業予定者や事業承継者などを対象に、経営・販路開拓・財務・人材育成など、基本的な経営知識から一歩踏み込んだ創業に必要な知識の習得を目的として7回構成で開催しました。実際に相談を受けた創業事例をもとに、机上だけの知識ではなく、より身近なケースとして学ぶことができました。「経営を学びたい!」と集まった受講生のモチベーションは高く、毎回集中して受講されていた姿が印象的でした。今回学んだ知識とノウハウを忘れることなく、成功への第一歩を踏み出し、夢が叶う日がくることを楽しみにしています。当会では創業に係る計画書の作成支援、資金調達の相談などを受け付けています。詳しくはお近くの本支所へご相談ください。

